TED-Ed ふつう Stefan C. Dombrowski 日本語字幕あり #IQ #科学史 #差別

IQテストの知られざる暗い歴史

The dark history of IQ tests - Stefan C. Dombrowski

「「頭の良さ」を測る道具が差別に使われた」



6:10	256万	★★★★☆	5語
長さ	再生回数	入試に出そう度	キーワード

動画はここから
スマホで読み取ると、動画と音声つき単語のページが開きます。

日付 クラス・番号 名前

どんな話？

1905年、フランスの心理学者ビネーとシモンは、学校の勉強についていけない子どもたちのためのテストを考え出しました。どの子に一人ひとりに合った手助けが必要かを見きわめるためのもので、これが今のIQテストの土台になります。ではIQテストはどう働き、本当に知能を映しているのでしょうか。この動画は、科学的な根拠のない考えを正当化するためにテストが使われてきた歴史をたどります。

1 観る前に考えよう WARM-UP

5分

Q1 Can a test really measure intelligence?
テストで本当に知能を測れるでしょうか？

Q2 How could test scores be misused?
テストの点数はどのように悪用されうるでしょう？

Q3 Guess: What will the speaker want to tell us?
タイトルと写真から予想：話し手がいちばん伝えたいことは？（日本語OK）

2 キーワードを予習しよう KEY WORDS

5分

#	英語	知ってる度	観る前：意味を予想	観たあと：正しい意味
1	intelligence	◯知ってる ◯見たことある ◯初めて		
2	measure	◯知ってる ◯見たことある ◯初めて		
3	discrimination	◯知ってる ◯見たことある ◯初めて		
4	bias	◯知ってる ◯見たことある ◯初めて		
5	ethics	◯知ってる ◯見たことある ◯初めて		



HOOKY のひとこと
1回目は日本語字幕で、歴史の流れを押さえる

TED HACKS（原田英語）は TED Conferences, LLC と提携していない非公式の英語学習ガイドです。問い・語彙・解説は原田英語のオリジナル。授業・自習で自由にお使いください。

3 3回観よう（視聴ログ） WATCH LOG

6:10 × 3

ROUND 1 1回目は日本語字幕で、歴史の流れを押さえる

☐ 観た　字幕：なし・英・日

0　25　50　75　100%

ROUND 2 2回目は英語字幕で、差別や測定に関する語をメモ

☐ 観た　字幕：なし・英・日

0　25　50　75　100%

ROUND 3 結論部分の30秒を、声に出してまねてみる

☐ 観た　字幕：なし・英・日

0　25　50　75　100%

4 話の流れマップ STORY MAP

1回目のあと

それぞれの部分で、話し手が何を言ったか・何を見せたかを、日本語でメモしよう（キーワードだけでOK）。

1 HOOK
つかみ

2 QUESTION
問題・問い

3 IDEA
アイデア・主張

4 EXAMPLE
具体例・根拠

5 MESSAGE
まとめ・呼びかけ

5 聞き取れた英語メモ PHRASE CATCHER

2回目

#	聞き取れた英語（単語・フレーズ）	意味	何分ごろ
1			
2			
3			
4			
5			

聞きどころ

・So / But / Now / Here's the thing など、話の切れ目のことばに注目すると流れがつかめます。
・くり返されるキーワードは、そのトークの主題。聞こえたら何分ごろかメモしよう。

TED HACKS（原田英語）は TED Conferences, LLC と提携していない非公式の英語学習ガイドです。問い・語彙・解説は原田英語のオリジナル。授業・自習で自由にお使いください。

6 観たあとに答えよう AFTER YOU WATCH

10分

Q1 What was the original purpose of IQ tests?
IQテストの本来の目的は何でしたか？

Q2 What lesson can we learn from this history?
この歴史からどんな教訓が得られますか？

7 要点を3つにまとめよう 3 KEY POINTS

5分

1

2

3

8 英語で意見を書こう WRITE YOUR OPINION

目標 40〜60語

Q What is the most important idea in this talk? Do you agree with it? Why?
このトークでいちばん大切な考えは何？ あなたは賛成？ その理由は？

P **結論・意見** I think (that) ... In my opinion, ...	
R **理由** This is because ... The main reason is ...	
E **例・体験** For example, ... In the talk, the speaker ...	
P **もう一度結論** That is why ... So, I believe ...	

使ったキーワード _____ 語数 _____ 語

TED HACKS(原田英語)は TED Conferences, LLC と提携していない非公式の英語学習ガイドです。問い・語彙・解説は原田英語のオリジナル。授業・自習で自由にお使いください。

9 単語チェック VOCABULARY CHECK

10点

A 英語と意味を線で結ぼう（記号を書こう）

1 **intelligence**
2 **measure**
3 **discrimination**
4 **bias**
5 **ethics**

☐ a 倫理
☐ b 偏見
☐ c 測る
☐ d 知能
☐ e 差別

B 日本語に合う英語を書こう（最初の文字はヒント）

偏見 b＿＿＿
差別 d＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
倫理 e＿＿＿＿＿
知能 i＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
測る m＿＿＿＿＿＿

10 テーマ単語で入試へ：脳・心理・行動 EXAM WORDS

6点

このトークは入試の「脳・心理・行動」テーマとつながっています。下の語から選んで入れよう（形を変えてもOK）。

WORD BANK: **retain** **attention** **bias** **unconscious** **mindset** **empathy**

1 Many of our choices are made by _____ processes.
私たちの選択の多くは、無意識の働きによって決まっています。

2 Reading stories can develop _____ for other people.
物語を読むことで、他の人への共感が育つことがあります。

3 Everyone has a _____, even if they do not notice it.
気づいていなくても、誰にでも偏りはあります。

4 We _____ more information when we review it regularly.
定期的に復習すると、より多くの情報を覚えていられます。

5 A positive _____ can change how we deal with problems.
前向きな考え方は、問題への向き合い方を変えることがあります。

6 It is hard to pay _____ when you are tired.
疲れていると、集中するのは難しいものです。

11 1分リテル RETELL

話す

トークの内容を1分で人に説明しよう（日本語→英語の順でもOK）。使えたキーワードに✓。

☐ **intelligence** ☐ **measure** ☐ **discrimination** ☐ **bias** ☐ **ethics**

1回目 ＿＿＿秒　2回目 ＿＿＿秒　3回目 ＿＿＿秒

12 シャドーイング SHADOWING

3日間

気に入った30秒を選んで、3日続けよう。

☐☐☐ 1. 音声を流しながら、英語字幕を目で追って口パクでなぞる（オーバーラッピング）
☐☐☐ 2. 字幕を見ずに、少し遅れて声に出してまねる（シャドーイング）
☐☐☐ 3. スマホで録音して聞き比べ、言えなかった語に印をつける

13 ふりかえり SELF-CHECK

タイトルと話し手を、人に説明できる	◎ ○ △
キーワード5語の意味が言える	◎ ○ △
話の流れを3つ以上に分けて説明できる	◎ ○ △
観たあとの問いに、英語で答えられた	◎ ○ △
英語で意見を40〜60語書けた	◎ ○ △

このトークで心に残ったひとこと・次に観たいトーク

次のおすすめ：「史上最長級の研究が教える、幸せの条件」「学校は、創造性を殺しているのか？」「批判的思考力を高める5つのコツ」 → haradaeigo.com/tedhacks/talks/

TED HACKS（原田英語）は TED Conferences, LLC と提携していない非公式の英語学習ガイドです。問い・語彙・解説は原田英語のオリジナル。授業・自習で自由にお使いください。

2・9 キーワードの意味

1. **intelligence** 知能
2. **measure** 測る
3. **discrimination** 差別
4. **bias** 偏見
5. **ethics** 倫理

9A マッチング

1-d 2-c 3-e 4-b 5-a

9B スペル

bias / intelligence / discrimination / measure / ethics

10 テーマ単語(脳・心理・行動)

1. **unconscious**
2. **empathy**
3. **bias**
4. **retain**
5. **mindset**
6. **attention**

7 内容の手がかり

1905年、フランスの心理学者ビネーとシモンは、学校の勉強についていけない子どもたちのためのテストを考え出しました。どの子に一人ひとりに合った手助けが必要かを見きわめるためのもので、これが今のIQテストの土台になります。ではIQテストはどう働き、本当に知能を映しているのでしょうか。この動画は、科学的な根拠のない考えを正当化するためにテストが使われてきた歴史をたどります。

このトークで伸びる力

科学史と倫理を結びつける論じ方は、入試長文や小論文の定番です。「本来の目的→誤用→教訓」という展開がはっきりしていて、要旨をまとめる練習に向いています。

授業プラン(50分)

0〜5分	導入	ワークシート①の問いをペアで話す(日本語OK)
5〜10分	単語	キーワード予習。知ってる度チェック→意味の予想
10〜17分	1回目	日本語字幕で全体を観る。②の話の流れマップを書く
17〜22分	確認	ペアで話の流れを説明し合う。聞き取れた英語をシェア
22〜29分	2回目	英語字幕で。聞き取れた英語メモを増やす
29〜46分	書く	③観たあとの問い＋英語で意見(PREP)
46〜50分	共有	2〜3人が発表。④の自己評価

採点のめやす(英作文 8)

内容(問いに答えている)3点／理由と例 3点／英語の正確さ 2点。キーワードを使えたら＋1点のボーナス。

TED HACKS(原田英語)は TED Conferences, LLC と提携していない非公式の英語学習ガイドです。問い・語彙・解説は原田英語のオリジナル。授業・自習で自由にお使いください。